

# 計画的に受けて病気の予防を

予防接種はワクチンなどを接種して免疫力をつけ、本物の病気を予防するためのものです。それぞれ効果的に病気が防げるように対象年齢が定められていますので、計画的に接種を受けましょう。

市では、乳幼児期に受ける定期予防接種の問診票つづりを生後2カ月ごろに郵送しています。問診票つづりが届いたら、注意事項や同封の冊子をよく読んで、接種のスケジュールを立てましょう。

## 生後3カ月～1歳

### BCG

BCGは結核を予防するためのワクチンです。

対象年齢が生後6カ月未満なので、まず始めにBCGから受けることをお勧めします。生後3カ月を過ぎてからが望ましいです。

○次の接種：27日以上空ける

### 三種混合1期初回

三種混合は百日せき・ジフテリア・破傷風を予防するためのワクチンです。中でも百日せきは乳児がかかりやすく、重くなりやすい病気です。かかると、定期としての予防接種は受けられなくなります。

1期は初回3回と追加1回に分けて行われ、初回3回は3～8週

間の間隔で接種します。

○次の接種：6日以上空ける

### ポリオ(1回目)

次はポリオ(小児マヒ)の予防接種です。ポリオは2回接種します。

市で集団接種を行っていますので、会場と日程は予防接種の案内に同封した予定表や「わが家の健康づくりカレンダー」広報なり「た」などで確認してください。

○次の接種：27日以上(前回がポリオの場合は6週間以上)空ける

## 1～2歳

### 麻しん風しん混合1期

混合ワクチンを1期と2期で2回接種します。1歳を過ぎたら早めを受けてください。

○次の接種：27日以上空ける

### ポリオ(2回目)

ポリオ1回目との間隔は6週間以上空けてください。

○次の接種：27日以上空ける

## 2～3歳

### 三種混合1期追加

初回3回目終了後、6カ月以上空けて(標準は1年から1年半の間隔で)接種してください。

○次の接種：6日以上空ける

## 5～6歳

### (小学校就学前年度)

### 麻しん風しん混合2期

来年度就学予定の人(平成13年4月2日～14年4月1日生まれ)が対象です。

○次の接種：27日以上空ける

### 日本脳炎の予防接種

現在、日本脳炎ワクチンの定期予防接種は重症な副反応が起きた報告があったことから、積極的な勧奨は行っていません。流行地へ渡航する場合など、感染するおそれが高く、本人またはその保護者が希望する場合は同意書に記入の上で接種を受けることができます。新しいワクチンは現在開発中ですが、再開時期は未定です。通常どおり接種を行うようになったときは「広報なりた」などでお知らせします。

### そのほかの注意事項

○子どもの予防接種には、保護者(親権を行う者または後見人)の同伴が必要です(保護者以外が引率する場合は委任状が必要)。  
○体調を整えて受けましょう。  
※くわしくは健康増進課(☎27-1111)へ。

予防接種の対象年齢と望ましい年齢(平成20年1月1日現在)

予防接種名	対象年齢	望ましい年齢・時期
BCG	生後～6カ月未満	生後3カ月～6カ月未満
三種混合1期初回	生後3カ月～7歳6カ月未満	生後3カ月～1歳未満
三種混合1期追加	生後3カ月～7歳6カ月未満	初回3回目後 1年～1年半
ポリオ	生後3カ月～7歳6カ月未満	生後3カ月～1歳6カ月未満
麻しん風しん混合1期	1歳～2歳未満	1歳～2歳未満
麻しん風しん混合2期	小学校就学前年度	小学校就学前年度

